

■IoTソリューション市場は、2015年度263.5億円、2016年度640億円。2016年度対前年比242.9%と大幅に伸びているが、市場規模がまだ小さく揺籃期であり、2017年度から成長期に入る。年率53.7%増で、2022年度は2兆4,000億円市場に。

■IoTソリューション市場の内訳は、2016年度ベースでソリューション60.9%、機器・製品販売22.5%、サービス16.6%。ソリューションの中の基盤プラットフォーム利用サービスが、PoC（実証実験）・トライアルから本提案・構築化など実需への転換期に入った。

IT/ネット分野専門の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所（本社：東京都港区、社長：有賀 章）は、IoT基盤プラットフォーム・システム構築・業務アプリケーション・クラウドサービスなどIoTソリューションの市場動向を捉えた「IoTソリューション市場動向 2016年度版」を発刊したと発表しました。この調査はIoTソリューションベンダー53社への直接ヒアリングから各社の数値をベースに積み上げ、2015年度から2017年度の市場規模と、2022年度までの中期予測を行っています。調査結果の概要は、以下の通りです。

1.IoTソリューションの定義、及び構成要素

調査先のIoTソリューションベンダーが提供するサービスは、主に②及び③である【図表1】。IoTソリューションにおいて、すべてをベンダー自身で賄うにはリソースが必要であり、自社IoTソリューションに適したものをエコシステムとして取捨選択していく。

【図表1.IoTのソリューションの定義】

① 機器・製品販売	従来通信機能を備えていなかった機器などからデータを吸い上げる、センサー・デバイスなどIoTデバイスを指す。通信ゲートウェイなど、各種ネットワーク機器などを含む。
② ソリューション	②-1 基盤プラットフォーム利用サービス 基盤プラットフォームを利用して、センサー・デバイスより吸い上げられたデータの収集・蓄積を行うサービス。収集・蓄積されたデータは、③のデータ解析・分析基盤に連動する。 ②-2 コンサルティング・システム設計・構築 PoC（実証実験）・トライアルから本構築へステップアップする場合、既存の情報システムと同様にコンサルティングやシステム設計を経てシステム構築が必要となる。 ②-3 業種・業務アプリケーション 「コンサルティング・システム設計・構築」の実績をベースに、汎用化によりベンダーが特定業種・業務向けに展開を行ったアプリケーションである。
③ サービス	センサー・デバイスより吸い上げられたデータの伝送を行うモバイル・MVNOサービスなど通信サービスであり、アナリティクスなどクラウドサービスも含まれる。

2.IoT事業区分別市場動向

2015年度、「ソリューション」が143.5億円（構成比54.5%）となった【図表2】。2016年度、「ソリューション」は390億円（構成比60.9%、対前年比271.3%）と拡大伸長が見込まれる。

2016年度、「ソリューション」のうち「基盤プラットフォーム利用サービス」が255億円（構成比39.8%、対前年比281.8%）と見込まれる。これは、2016年頃より出揃い始めたIoTプラットフォームにより、PoC案件等を実需として取り込んでいった成果である。「コンサルティング・システム設計・構築」は、120億円（構成比18.8%、対前年比250.0%）と、PoCから本番構築に伴う需要拡大が要因である。また、「サービス」が106億円となる見込みで、低価格なMVMOサービスの普及やクラウドサービスの伸びを背景としている。特に、企業のアナリティクスニーズを背景に、クラウドにおけるアナリティクスサービス活用が市場を押し上げている。

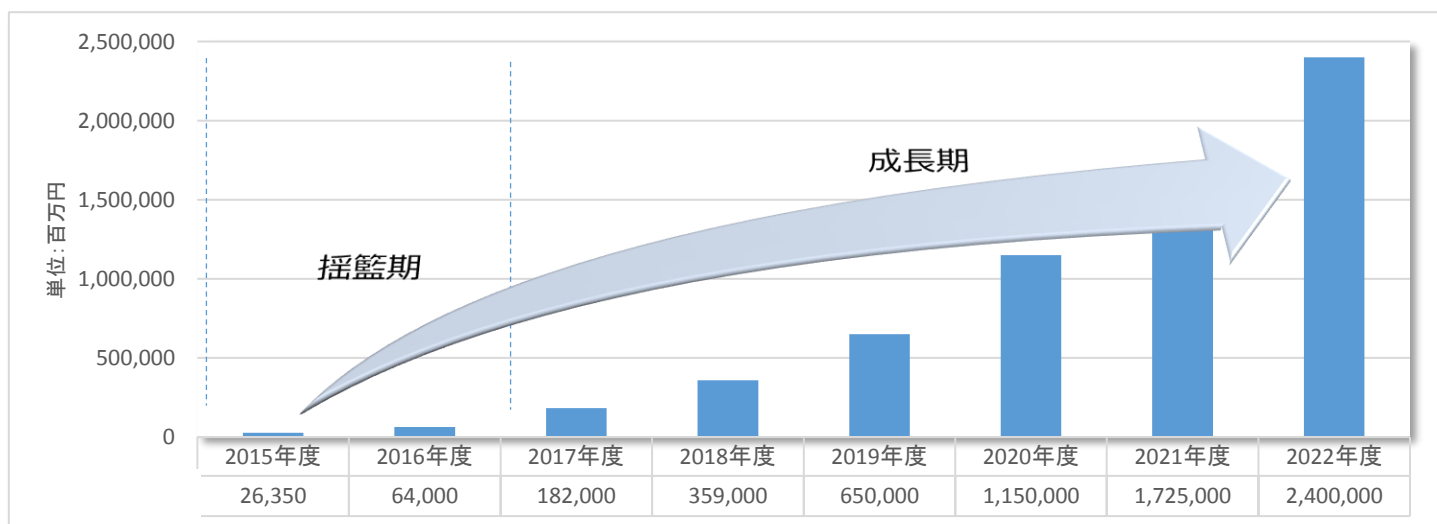
2017年度のIoTソリューション市場は、1,820億円（対前年比284.4%）。政府によるIoT社会実証を契機に、公共・公益（社会インフラ）市場が2017年～2018年度に掛けて本格化する。また、IoT技術は2020年のオリンピック開催に向けて情報インフラの足がかりともなってくる。2017年度以降から成長期に入り、CAGR（年平均成長率）は53.7%で、2022年度は2兆4,000億円と予測する。

【図表2.IoTソリューション市場 事業区分別動向】

（単位：百万円）

IoT事業区分	2015年度		2016年度見込		
		構成比		構成比	対前年比
①機器・製品販売	6,000	22.8%	14,400	22.5%	240.0%
②ソリューション	14,350	54.5%	39,000	60.9%	271.8%
②-1基盤プラットフォーム利用サービス	9,050	34.3%	25,500	39.8%	281.8%
②-2コンサル・システム設計・構築	4,800	18.2%	12,000	18.8%	250.0%
②-3業務アプリ	500	1.9%	1,500	2.3%	300.0%
③サービス	6,000	22.8%	10,600	16.6%	176.7%
合計	26,350	100.0%	64,000	100.0%	242.9%

【図表3.IoTソリューション市場 中期予測】（①機器・製品販売と③サービス含む）





担当：増坂 浩一

東京都港区芝4-7-8 芝サンエスワカマツビル10F URL <http://www.mic-r.co.jp>

tel.: 03 (5443) 2991 e-mail : kmasuzaka@mic-r.co.jp

